JTBパブリッシング

2025年６月13日
株式会社JTBパブリッシング

SNSで話題沸騰 世代を超えて大人気
『小学生からチャレンジ えんぴつ１本ですごい変な文章を見抜いて まじまじと国語力を見せつける本』

2025年７月３日発売予定

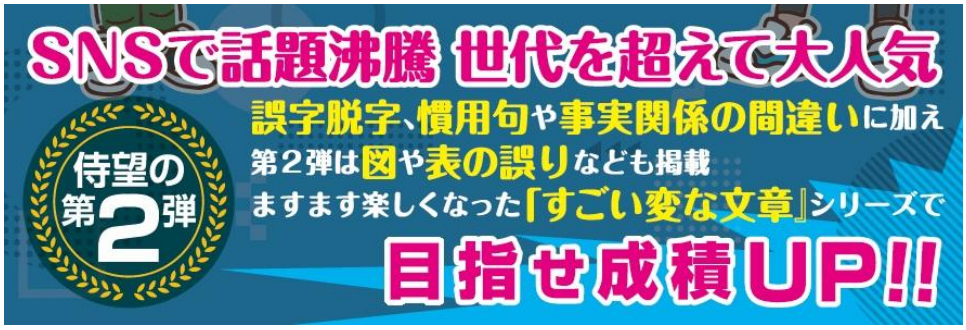
JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、『小学生からチャレンジ えんぴつ１本ですごい変な文章を見抜いてまじまじと国語力を見せつける本』（監修：岩佐義樹）を2025年７月３日（木）に発売致します。

前作『小学生からチャレンジ えんぴつ１本ですごい変な文章を見抜いて国語力を上げる本』はSNS（X）で累計500万回以上閲覧され、またテレビ番組でも紹介されるなど話題を集め、「日本語の間違い探し」という新たなジャンルを切り拓くに至りました。

第二弾となる本書は、文章に隠された誤字、慣用句や事実関係などの誤りを探すスタイルはそのままに、文章とは切っても切れない間柄である表や図、写真等の誤りが新たに加わりました。より楽しくなった「すごい変な文章」シリーズにご期待ください。

㊧『小学生からチャレンジ えんぴつ１本ですごい変な文章を見抜いてまじまじと国語力を見せつける本』カバー
㊦同書帯
※どちらにも前作同様に誤りがあります（答えは本書の裏にあります）。

メールやメッセージなどITの進歩の結果、文章に触れる機会が飛躍的に増えた現在、文字になると見逃しがちな間違いを問題形式で紹介することで、国語力はもちろん、さまざまな分野の力の向上に役立つものに仕上がっています。



JTBパブリッシング

問題 | LEVEL レベル 30

そうきたか ありえない びっくり やっちゃった!! とほほ……

6 2024年、日経平均株はバブル期の最高値を更新した。株で大損を重ね惜敗続きだった私もこの年、ようやく大きな利益を出せた。（誤りは三つ）

東京証券取引所＝2025年撮影

45

問題 | LEVEL レベル 42

そうきたか ありえない びっくり やっちゃった!! とほほ……

6 容疑者は実態のない会社の株を高齢者に売りつけるという方法で、数億円の金をだまし取った。警察が5月15日に東京都にある容疑者の自宅を家宅捜索したとき、もぬけの空だった。容疑者は全国各地を点々とし、6月15日に四国で足取りが途絶えた。（誤りは五つ）

地図は一部簡略化しています

71

図や写真の誤りも加わり、より楽しくなりました。

問題のページをめくると答えと解説のページがあります。誤りを見つけて学ぶことで、学力や知識の定着をはかります。

答え

3 あの人はいさぎ良い人だ。

「いさぎよい」が正解。けがれがない、潔い（いさぎよい）は漢字にすると「潔い」です

（誤りは一つ）

4 交通が規正され、なかなか前に進めない。

正しくは「規制」。規制に沿って制限することです。「規正」は規制に沿って正すことで「政治資金規正法」などと使われます

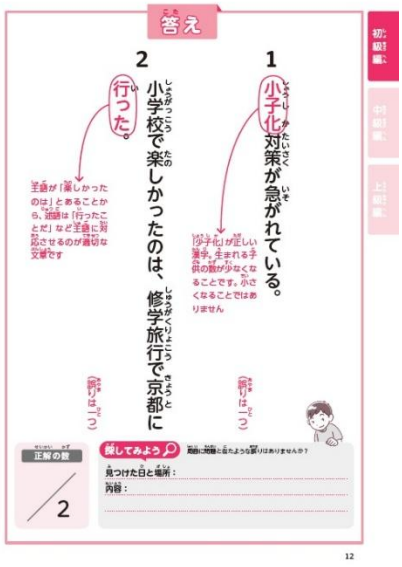
（誤りは一つ）

正解の数 2

レベルアップ 主語と述語の関係

主語と述語の関係がおかしな文章を、しぜんな形にします。「コンクールで入賞してぼくの作文が作家に満足した」（主語は「作文」なので述語は「満足された」が適切）、「もしぼくがサッカー選手になったら、たくさんゴールを決めて、あこがれる人になる」（「あこがれる人になる」の主語がなく「誰もが」などを入れるのが適切）、文章の構造をしっかり理解して読み進めましょう。

13


答え

1 小子化対策が急がれている。

「小子化」が正しい漢字。生まれる子供の数が少なくなることです。小さくなることではありません

（誤りは一つ）

2 小学校で楽しかったのは、修学旅行で京都に行った。

主語が「楽しかったのは」とあることから、述語は「行ったことだ」など主語に対応させるのが適切な文章です

（誤りは一つ）

正解の数 2

試してみよう 見つけた日と場所：／内容：

初級編 中級編 上級編

12

＜書誌概要＞

【書名】『小学生からチャレンジ えんぴつ１本ですごい変な文章を見抜いてまじまじと国語力を見せつける本』
【定価】1000 円（税込 1100 円）
【仕様】B5 判（縦 257×横 182）
【発売日】2025 年７月３日（木）
【発行】JTB パブリッシング
【販売】全国の書店、ネット書店
Amazon：https://www.amazon.co.jp/dp/4533167209/

＜お問い合わせ先＞
ＪＴＢパブリッシング　ブランド戦略室　pr-team@rurubu.ne.jp